

社会貢献の輪 広がれ

愛知淑徳大 活動紹介催し



学生団体や企業などの担当者が学生らを迎え、活動内容を説明したブース＝千種区の愛知淑徳大で

愛知淑徳大の学生団体や社会貢献活動をする企業などが取り組みの内容を紹介し、活動の輪を広げる学内イベント「コソボメッセ」が15日、千種区桜が丘の同大星が丘キャンパスで開かれた。ボランティアに興味のある学生らが紹介ブースを訪れ、関心を深めた。

学生にボランティア活動などを紹介する同大コミュニケーション・コラボレーションセンターが主催。行政機関やNPO法人なども合わせて67団体がブース出展し、

国際協力や防災、子どもの居場所づくりなど多彩な分野で展開する活動を学生らに紹介した。出展団体の担当者ら同士でも交流を深め、今後の協力に向けた手がかりを探った。

聴覚障害のある学生らの支援に取り組む学生団体「あすてく」の鈴木静香さん(24)は「互いに助け合って楽しい大学生活を送りたい。授業中にも取り組んでいる私たちの支援活動について知ってもらえたら」と話していた。

(山本拓海)

2024 年 12 月 17 日 (火) 中日新聞より この記事は中日新聞社の承諾を得て掲載しています。